業者排出 量 削減 計

			· ,	② 新規	口。	更	
	で都府知事			— A7179G		平成23年	9月30
主所(法人にあって 東京都港区東新橋1	「は,主たる事務所の所在地) 丁目1番19号		株式会社ヤク	ルト本社	名称及び代表者の		
			代表取締役社	上長 根岸 電話	孝成 — —		
主たる業種	乳製品製造業				細分類番号	0 9	1
			宛 2条第1項	第1号			
事業者の区分	京都府地球温暖化対策条例施行規則		第12条第1項		等3号		
,			第12条第1項				
十 画 期 間			から平成26年			A44 6-4- 1 6 1	
本 方 針	工場内に「環境推進委員会」を設置し、 む。(毎月の委員会開催と環境マネジ	メント実施計画	町を作成。)				収り和
十画を推進するた りの体制	環境推進委員会で実施計画の策定、進 (環境推進委員会で環境マネジメント)	夢官理を行う。 実施計画を作成 基準年度	航店官理者 以し、二酸化局 第1年度	工开明又、 炭素排出量の 十 第2年度	削減を進捗報告)	千徳寿弘	
温室効果ガスの排 出の実績及び削減 の目標	温室効果ガスの排出の量	(20~22) 年度				増減	率
	事業活動に伴う排出の量		3,528.3 トン			-44. 0	パーセ
	評価の対象となる排出の量					-38. 5	パーセ
		た、当工場は平成 室効果ガス排出量	24年度に閉鎖が決 は0トンになる。	た個局工場の生態 定しており、事業	受分を応援しているため 注活動は平成24年度内に	9那出量が増7 に終了し平成2	加する。 25年度の
原単位当たりの温 室効果ガス排出量 等	事業の用に供す 原 単 位 の 指 標	基準年度 (22) 年度	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度		増 減	率
	工場 <u>事業活動に伴う排出の量</u> (生産量(千KL)×10)	15. 09	12.65			-59. 64	パーセ
	事業活動に伴う排出の量						パーセ
	原単位の指標及び目標の根拠	平成23年度は東日 た、当工場は平成 室効果ガス排出員	24年度に閉鎖が決	た福島工場の生産 定しており、事業	を分を応援しているため 注活動は平成24年度内に	5排出量が増加 に終了し平成2	nする。 5年度の
重点的に多	に施する取組の実施計画	基準年度 (22) 年度	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	備	考
		0.0 لأح.	90.0 45,	90.0 🚓	, 0.0 ±5,		
	(23) 年度	タンク撹拌時	間の短縮によ	る電力削減な	የ ጀ		
具体的な取組及び 措置の内容	(24) 年度	平成24年度工	場閉鎖のため	、節電啓蒙沿	動を中心に実施	予定	
	(25) 年度	平成24年度工	場閉鎖				energy of the second of the se
通動における自己 の自動車等を使用 することを控えさ せるために実施し ようとする措置	措 置 の 内 容	ノーマイカー 公共交通機関	デー(毎週1 やマイカーの	回)の設置。 相乗り、自転	軍通勤を推進さ	せる。	
	上記の措置を採用する理由	マイカー通勤	者の割合が高	く、環境問題	一の意識付けと	もなる。	
森林の保全及び整備,再生可能エネルギーの利用その他の地球温暖化対策により削減する量	区 分	第1年度 (23)年		2 年度) 年度	第3年度 (25) 年度	備	考
	森林の保全及び整備によるもの			0.0 トン	0.0 トン		
	府内産の木材の利用によるもの	0.0	トン	0.0 トン	0.0 トン		
	再生可能エネルギーを利用した電力又 は熱の供給によるもの	0.0	トン	0.0 トン	0.0 トン		
	グリーン電力証書等の購入によるもの 温室効果ガス排出量の削減効果分又は温	0.0	トン	0.0 トン	0.0 トン		
	塩主効果ガスが日星の前板効果が入れる 室効果ガスの吸収効果分の購入によるもの	0.0	トン	0.0 トン	0.0 トン		٠.
	合 計	0.0	トン	0.0 トン	0.0 トン		
地球温暖化対策に 資する社会貢献活 動	工場周辺地域の清掃活動(クリーンア	ップ運動)をタ	 				· ·
中 記 事 項	平成24年度に工場閉鎖予定のため、平成24	年度の目標は23	8年度生産量の約	約1/2をもとに	算出しています	w 1	

注 1 2

該当する□には、レ印を配入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の配入は不要です。 「細分類番号」とは、統計法第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の三年度の事業活動に伴う排出の最又は原単位の数値の平均をいいます。 「増減率」とは、基準年度と比較した計画期間の平均の増加又は減少の割合をいいます。 3